

開閉式バルコニーパーティション  
LNパーティション




安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明




- ⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表記の例



-  △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
-  ⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
-  ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

ご利用にあたって

**⚠ 警告**

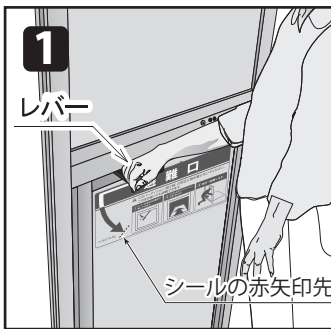
-  **分解禁止** **製品を分解・改造しない**  
製品のボルトやネジ等をゆるめたり、製品を分解・改造しないでください。使用時に予期せぬ故障の原因になるばかりか、重大事故につながる場合があります。
-  **禁止** **避難扉を開けたままにしない**  
避難扉を開けたままにすると、防犯上問題がありますので、その場を離れる時は、扉を閉めてください。
-  **必ず実行** **避難扉を閉める時、指や手を挟まないようにする**  
指や手を挟むと、思わぬケガの原因になります。また、解放時に製品のエッジでケガをしないように、取扱には十分注意してください。

**⚠ 注意**

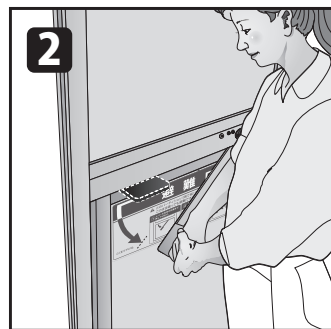
-  **禁止** **強い衝撃をあたえない**  
本製品に物をぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。避難扉がゆがんだり、破損することがあります。
-  **必ず実行** **必ず施錠する**  
防犯上の問題がありますので、普段は必ず施錠してください。施錠後は、必ずキーを抜いて、管理事務所等で厳重に保管してください。

使用方法

1 避難時の使用方法



**1** **レバー**  
レバーを避難誘導シールの赤い矢印先端位置まで押し下げます。  
(レバーを下げることにより、下枠の軸ピンが剪断されて、避難扉が全体的に下がります。)



**2**  
避難扉が下がったらレバーを放します。  
(レバーは手を離すと、バネの力によってもとの位置に戻ります。)



**3**  
手または足で避難扉を押し倒します。  
(避難扉は、女性や高齢者など弱い力の人でも押し倒すことができます。)



**4**  
避難扉を完全に倒すと、隣戸へ避難できます。  
(従来の隔て板と同様に、避難扉を蹴破って避難することもできます。)

避難後の復旧

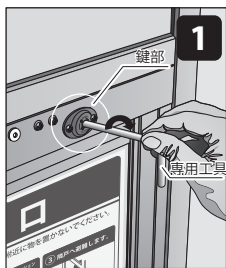
避難後は、軸・ピン・下枠などが破損し、これら部品の交換が必要となりますので、お手数ですが弊社営業担当、または営業所までご連絡ください。

# 使用方法

## 2 工事作業時の使用方法

### 【避難扉の取り外し方】

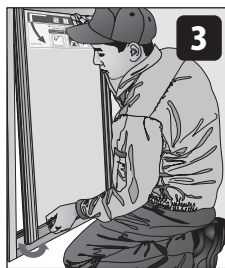
- ① 避難扉は、工事作業時に下図のようにケンドン式で取り外しを行います。
- ② 専用工具は、避難扉を開閉する際に使用し、マンション管理者もしくは改修工事業者のみ所持しています。



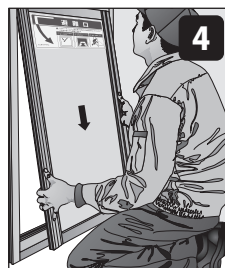
専用工具でロックを解除し、外す準備をします。



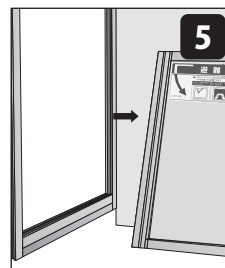
手で避難扉を上を持ち上げます。



避難扉の下部を手前に引き出し(または奥に押し出し)、手で支えます。



避難扉を下げて上枠から外します。



取り外し完了です。

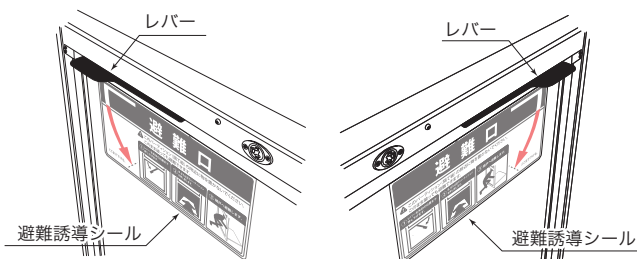
### 【避難扉の取り付け方】

避難扉は、LNパーティションにケンドン式で嵌め込みます。

- ① 避難誘導シールを貼り付けた避難扉には方向性があります。

**注意**

❗ **お願い** 必ず避難誘導シールの赤い矢印と、上枠組立品のレバーの付いている方向を合わせて、取り付けを行ってください。

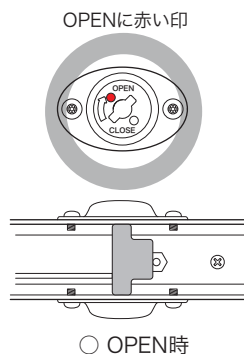


- ② LNパーティションに作業扉を嵌ませます。その際に、LNパーティションの内部にあるレバーの奥まで嵌ませてください。

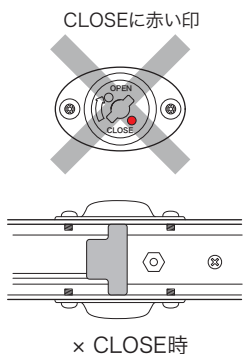


### 注意

- ❗ **お願い**
- 嵌ませる際に、必ず鍵部がOPENになっていることを確認してください。

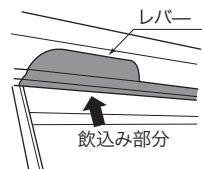


LNパーティションに作業扉を嵌ませる事が出来ます。

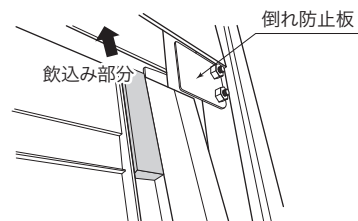


LNパーティションに作業扉を嵌ませる事が出来ません。

- LNパーティションのレバー内部まで嵌ませてください。

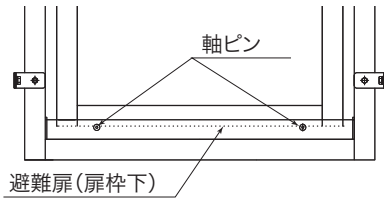


- LNパーティションの倒れ防止板に避難扉が当たる際に、倒れ防止板が変形しないように注意してください。



## 使用方法

- ③ 避難扉を垂直にしてLNパーティションの軸ピンに当たるまで、ゆっくりと落とし込んでください。

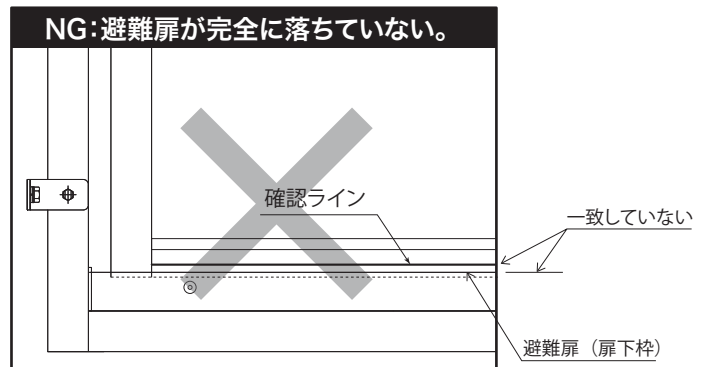
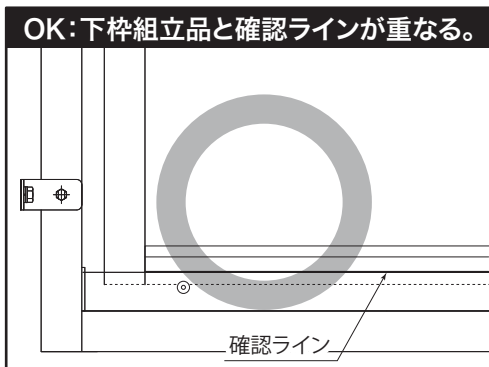
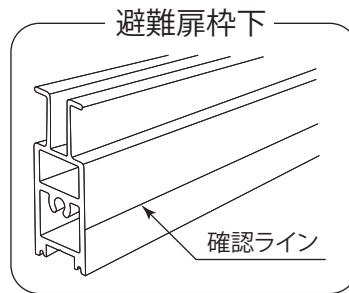
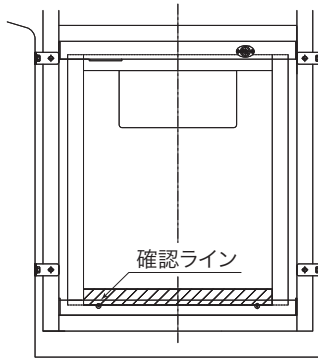


**⚠ 注意**

**❗ お願い**  
LNパーティションに避難扉を入れた際に手を離すと、衝撃で軸ピンが壊れる可能性があります。ゆっくりと落とし込んでください。



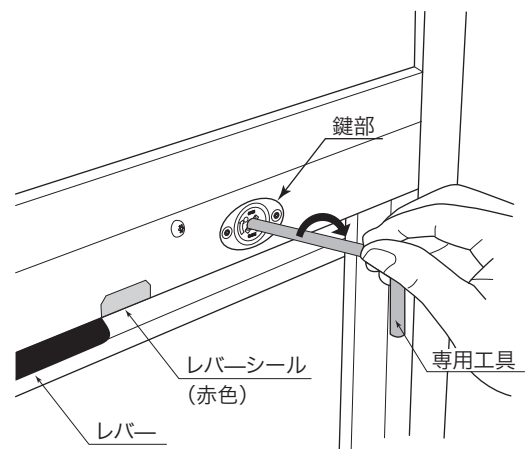
- ④ 避難扉枠下の確認ラインとLNパーティション下枠の位置が重なることを確認してください。



- ⑤ LNパーティションの鍵部に専用工具を差込み、矢印と反対方向に回してください。鍵部の回転が止まるまで回し、赤い印がCLOSEにあることを確認してください。

**⚠ 注意**

**❗ お願い**  
必ず避難扉が入った状態で回してください。



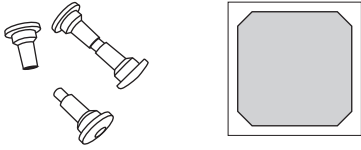
- ⑥ 鍵部から専用工具を抜き、避難扉が上に持ち上がらないことを確認してください。

- ⑦ レバーシール(赤色)の破れや剥がれの無いことを確認し、専用工具を管理者等に返却して作業終了です。

## 使用方法

### 3 イタズラ等でレバーを押し下げてしまった場合の対応

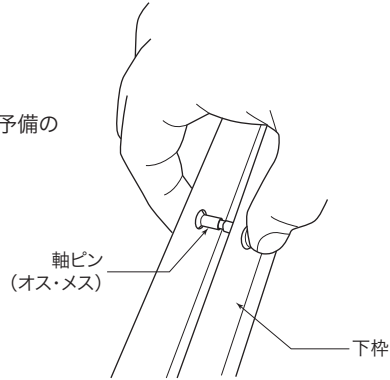
- ① 予備の軸ピン(オス・メス2セット)およびレバーシール(赤色)を準備してください。



- ② 避難扉をケンドン式で取り外してください。

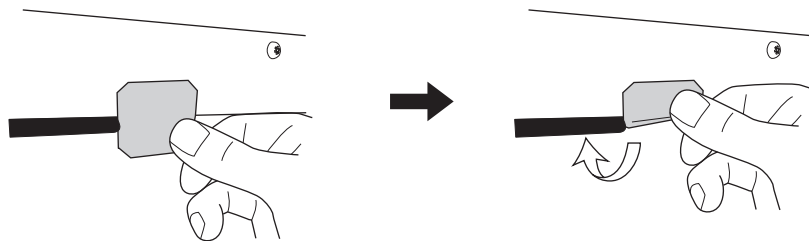
- ③ LNパーティション下枠の破損した軸ピン(オス・メス)を取り除いたうえで、予備の軸ピン(オス・メス)を確実に押し込みます。

※左右2ヶ所、軸ピンの方向性はありません。



- ④ 以降は「2 工事作業時の使用方法」を参照のうえ、次の手順で避難扉を取り付けてください。

1. 専用工具でロックを解除します。
2. 避難扉を、LNパーティションをケンドン式で嵌め込みます。  
※避難扉の方向性に注意してください。
3. 避難扉が、所定の位置にセットされていることを確認してください。
4. LNパーティションの鍵部に専用工具を差し込み、ロックします。
5. レバーシール(赤色)を同じ位置(正面・裏面の2ヶ所)に重ねて貼り付けてください。  
※表面のホコリや汚れを十分拭き取ってから貼ってください。



## お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

やさしさと安心を たしかな技術で支えます。

**ナカ工業株式会社** URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノメタル株式会社** URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話のQRコード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。